

教室における「感染予防への取り組み」の様子

個別指導シグマでは、教室での「通常の個別指導（横並び）」を行うに当たり、万全を期すべく感染予防対策を実施しております。各教室の状況を一部写真を入れながらご紹介いたします。

□□各教室において以下の取り組みをしています□□

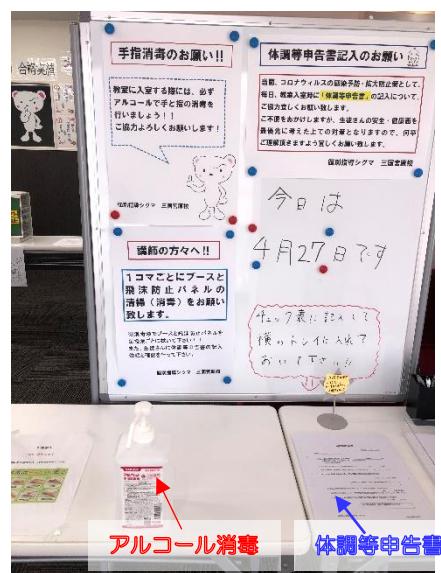
① 体調等申告書の提出

体調等申告書	
登録番号	登録者名
登録日	月 日
1. 本日、体調の悪化はありますか？	
※体調が悪化した場合は、すぐにマネージャーに申し出て下さい。 (直近で発症できます)	
2. 入浴場に、入口でアルコール消毒をしましたか？	
3. 疲(せき)やくしゃみなど、風邪のような症状はありませんか？	
4. その他、体調不良(寒いだるさ、苦々(くく)の感覚)の感覚などはありませんか？	
5. 本日、マスク(またはチキンペーパーマスクなど)を着替えていますか？	
※マスク(チキンペーパーマスクなど)をされた方はすぐにマスクジャーに申し出て下さい。	
6. 用意されているご要望の方で、体調不良(寒さ、頭痛など)の場合はありますか？	
(例) 着替いの場合は、どのよう対応が有りますか？	
正協力、ありがとうございました。	
監修指導シマ	

②マスクの常時着用（生徒・職員）と フェイスシールドの着用（職員）



③入出時の手指のアルコール洗浄



④授業終了後のブース・飛沫防止パネルの消毒清掃

ブースだけでなく、飛沫防止パネル
も授業ごとに清掃



消毒液



●●「3密」の防止●●

<密閉の防止>

◆ 40分毎の入口ドア・窓等の2か所以上の開放による空気の入れ替え

40分毎に入口ドア・窓等を必ず最低2か所以上を開放し、空気の入れ替えを行っています。



<密集の防止>

◆授業時間帯を拡大し（従来の1～3限を変更し、昼から夜までの1～4（5）限で授業を行う）、

1つの時間帯に登校する生徒数を減らす。

◆オンライン個別指導を併用し、登校に不安を持つ生徒さんのニーズに応えるとともに、登校する生徒数を減らす。

<「通常の個別指導」のみの従来の座席表>

<「通常の個別指導」と「オンライン個別指導」を併用し、授業時間帯を拡大した現在の座席表>

●1時間あたりの生徒数は、**1/3程度**に減少（当初の目標であった1/2を上回る空間確保ができます。）

実際の時間割表ですが、生徒名は仮名に変更してあります。

オンライン個別指導の生徒は赤字で「O」で表記され教室ではなく自宅で授業を受けています。

★従来の座席表（左）と現在の座席表（右）の比較です。一日の授業数（コマ数）は同数でも密度は低くなっています。

赤字表記（O）は自宅での「オンライン個別指導生」なので実際には着席していません。

講師の解説中を除き、広い授業ブース内には「1名の講師または1名の生徒のみの着席」となっています。

◆自習室・自習席の使用は、予約制として原則、時間制限を行っています。（空いていれば時間制限無し）



◆生徒は授業ブースを原則として 1 つ飛ばしにして着席し、間隔を保つ。



◆授業の前後滞在時間は、原則 20 分以内とする。

＜密接の防止＞

◆フェイスシールドとマスク常時着用に加えて「飛沫防止パネル」を設置し、授業ブース内の講師と生徒を分離・遮断する。
◆講師は自分の前のホワイトボードのみ使用し、生徒側のホワイトボードは使用しないことで講師と生徒の距離を保つ。



◆生徒は担当講師教室長以外の人との会話は控え、授業終了後は速やかに退出する。

◆受付カウンターに「飛沫防止カーテン」を設置。



その他、新型コロナウィルス感染防止のために、引き続き、細心の注意を払ってまいります。